フィジー留学をご検討中の皆様

『成田一ナンディの直行便』の再開と、**『フィジー入境条件』**の緩和につきまして

South Pacific Free Bird 株式会社

昨年3月21日を最後にフィジーへの定期便フライトは運休となっていましたが、ついに再開することになりました。弊社では昨年4月と12月、今年4月と9月にチャーター便を手配して対応していましたが、チケットの料金が割高なばかりでなく、入国後ホテルでの隔離が義務付けられているなど学生の皆さんには負担をかけていました。ようやく定期便による航空券を提供できるようになりました。



10月10日フィジー共和国の独立記念日に合わせて、フィジー政府が以下のような公式発表を行いました。

12 月 1 日から $\mathbf{7}$ $\mathbf{7}$

- ・ 18 歳以上はワクチン接種証明書の提示(ファイザー、モデルナ、アストラゼネカ、ジョンソン&ジョンソン)
- ・ 12歳以上は出発72時間前PCRテスト陰性証明書提示
- ・ ナンディ国際空港到着後すぐ PCR テスト実施
- ・ ケアフィジー (コロナ感染者トラッキングアプリ) のダウンロード

- ・ リストにある国(アメリカ、アラブ首長国連邦、イギリス、オーストラリア、カタール、カナダ、韓国、シンガポール、スイス、スペイン、ドイツ、日本、ニュージーランド、フランス、他太平洋島嶼国)に最低 10 日間滞在してからの出発であること
- ・ 11 月 10 日までは自己負担でのホテル隔離 7 日間、11 月 11 日以降はホテル 隔離不要

※就学目的で入国する場合には異なる条件となる場合がございます

この公式発表により、

各条件を満たせば、フィジーに入国することができるようになりました。

また、併せてフィジー航空が 12 月からの成田便の再開(当面は週 2 便)と香港 便の再開(週 3 便)を発表しました。



これでまた学生の皆さんも、お世話になったホームステイの家族のことを心配していたフリーバードの卒業生の皆さんも**気軽にフィジーに来ることができる**ようになりました。

何より、コロナウイルスの影響でフィジーの観光産業も大打撃を受けていたのですが、フィジーへの渡航を促進するため、過去にはなかったほど、リーズナブルな料金となっています。

留学をご検討の方はこの機会に、ぜひ、弊社までお問合せください。